# 欲望という名の電車（1951）

A STREETCAR NAMED DESIRE

| | |
|---|---|
| **メディア** | 映画 |
| **ジャンル** | ドラマ |
| **製作国** | アメリカ |
| **色彩** | B&W |
| **時間** | 122分 |
| **初公開日** | 1952/05/22 |
| **公開情報** | ＵＡ |
| **リバイバル** | 1972/11［ＵＡ］<br>1973/03［ＵＡ］ |

**【キャッチコピー】**
欲望という名の電車にのった彼女は　メークアップした〈性〉に身をかざって　どこへ行くのか！
映画史上最も多くの　賞を受けた傑作！（リバイバル時）

**【解説】**
　貴婦人（サザン・ベル）ぶってはいるが、父を亡くし家を失った故郷で放蕩の限りを尽くし、未成年誘惑のかどで追われるようにして都会に出た、もう若くはないアル中の南部女ブランチ・デュボワを、曲がりなりにもスカーレット・オハラだった女の演ずるということがハリウッドにもたらした衝撃、推して知るべし。Ｖ・リーは「風と共に去りぬ」に次ぐ第２のピークを本作で迎え、以後、映画ではこれに匹敵する演技を残さず死んでいった。一人のスター女優を燃やし尽くしてしまった、この作品の持つ“熱”……。彼女が訪ねるニューオリンズの妹（Ｋ・ハンター）、そして、その浅ましい夫（Ｍ・ブランド）は、救いを求めて彷徨する魂に手痛いしっぺ返しを喰らわす。ブランチの気位の高さに魅かれていた男ミッチ（Ｋ・マルデン）も彼女の真実を知り、露骨に肉体を求めてくる。ラスト、義弟の逞しい“男”に屈してしまう女の性……。狂気の他に彼女の逃げ場所はないのだ。南部の湿り気が暗い白黒の画面からむせるように伝わってくる、Ｔ・ウィリアムズ戯曲、会心の映画化作品。当然のごとくリーはオスカー主演賞に輝き、ハンターは助演賞を獲得した。

**【クレジット】**

| | | |
|---|---|---|
| **監督** | エリア・カザン | Elia Kazan |
| **製作** | チャールズ・Ｋ・フェルドマン | Charles K. Feldman |
| **原作** | テネシー・ウィリアムズ | Tennessee Williams |
| **脚本** | テネシー・ウィリアムズ | Tennessee Williams |
| | オスカー・ソウル | Oscar Saul |
| **撮影** | ハリー・ストラドリング | Harry Stradling Sr. |
| **音楽** | アレックス・ノース | Alex North |
| **出演** | ヴィヴィアン・リー | Vivien Leigh |
| | マーロン・ブランド | Marlon Brando |
| | キム・ハンター | Kim Hunter |
| | カール・マルデン | Karl Malden |
| | ルディ・ボンド | Rudy Bond |
| | ニック・デニス | Nick Dennis |
| | ペグ・ヒリアス | Peg Hillias |
| | ライト・キング | Wright King |

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

リチャード・ガリック　　Richard Garrick

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.